
 総 説

エクス・レ・バン(Aix-les-Bains)温泉施設の紹介

Jean-Pierre Burnet

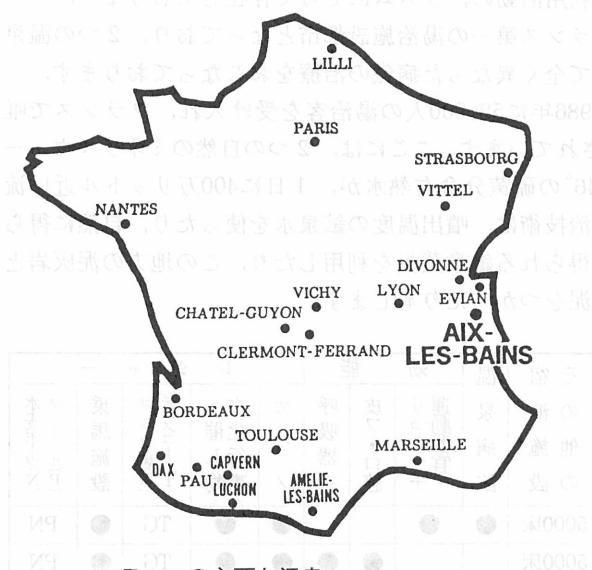
エクス・レ・バンはローヌ渓谷の国境地方にあり、様々な交通路や高速道路、鉄道の交差する場所であります。車でジュネーブやリヨンへは1時間、シャモニーやモンブランには2時間のところにあるエクス・レ・バンは、鉄道網を使ってもパリからわずか3時間のところに位置し、超特急T.G.V.が最初に停車することになった都市のひとつです。市の中心部から7分のところに空港があり、航空網によってもあらゆる大都市とつながっており、世界的に知られている先進産業も誘致しています。サヴォワ県というのは、世界中の先端技術を集める目的としてブルジョワのほとりにテクノポリスをオープンし、さらに飛躍したいと考えているところなのです。

エクス・レ・バンはまた、年間に数多くの会議を開催するのに必要な施設設備の備わった会議都市であります。会議センターは1,200席のオーディトリアム、同時通訳キャビン、12の委員会会議室、そしてカフェテリアなどから成り、新しい要望にも耐え得るものであります。

しかし、エクス地方に生きるということは、緊張を解きほぐしてくれるパノラマの中で、季節のリズムにそって生きるということなのです。フランス最大の湖に映る山々の生き生きとした環境のなかに身をおくということなのです。したがって、エクス地方の観光的使命というのは、ごく自然で自発的なものです。古代からこの使命はその歴史の一部を成し、温泉としての役割と密接に結びついております。

長年にわたってエクス人は訪れる人々の滞在が、思い出深いものになるよう努力してまいりました。あらゆる水上スポーツができるように湖の周辺を開拓、整備し、また標高1,550メートルのところにあるルバール高原に、スキーファンのために180km以上にもなるキー場を創りました。これは1992年のオリンピックにおけるトレーニング場にも使われます。

人口25,000人のこの都市エクス・レ・バンは、そのすばらしい歴史と重要な建築物の遺産、そして美しい公園などといったものを大切にしております。このような、湖と山々の間にひろがる豊かな緑のなかに、様々なスポーツ施設、文化・休養のための施設などがつくられてきたのです。





市街地風景

五十数軒の旅館、温泉施設、宿泊施設などがあり、また、温泉施設の間隔も比較的狭く、また、温泉施設の密度も高い。また、市街地は、市街地の北側に位置する山地の東側に集中してあります。温泉施設は、市街地の北側に位置する山地の東側に集中してあります。

スポーツ都市エクスは、1986年にフランスアスレティックチャンピオン大会を開催し、1990年にはクロスカントリーの世界チャンピオン大会を開催致します。マルリオーズの湯治場を目前にした競技場では、馬術クラブの夏の競技大会が開かれますし、18面のテニスコートもあります。さらに18ホールのすばらしいゴルフ場もあります。アーチェリーやフェンシング、武術、体操などもできます。

文化都市としては、1年中、ハイレベルのコンサート、展覧会、演劇の上演、講演会などが開かれています。定期的に音楽フェスティバルやサクソホンの国際コンクールもおこなわれています。2つの美術館があり、そのうちのフォール美術館には、マチスやピカソなどの作品や、印象派の美しい絵画作品、ロダンの彫刻などがあります。エクス・レ・バンには、2つのカジノがあり、9つの映画館、3つの劇場、さらにレストラン、ディスコそして多くのガストロノミーに関する店やレストランがあります。このような様々な面があるにもかかわらず、エクス・レ・バンは、その経済の大半を条件づけている温泉利用活動の、リズムにそって存在しております。

60,700人の湯治客が訪れるこの町は、フランス第一の湯治施設都市となっており、2つの温泉施設があり、各々、個有の特徴にしたがって全く異なった病気の治療をおこなっております。

国立温泉施設(Thermal National)は、1986年に52,000人の湯治客を受け入れ、フランスで唯一の国に属するものであります。ここには、2つの自然のミネラルウォーターの鉱泉源があり、噴出温度が45°から46°の硫黄分含有熱水が、1日に400万リットル近い流出量でわき出でています。使われている湯治技術は、噴出温度の鉱泉水を使ったり、自然に得られるかまたは機械的な噴霧技術をつかって得られる鉱泉蒸気を利用したり、この地方の泥灰岩と硫黄分を豊富に含んだ鉱泉水から成る鉱泉泥をつかったりもします。

| 温 泉 名 (Savoie県) | 標 高 (m) | 営 期 業 間 | ホ テ ル 数 | そ 宿 の 泊 他 施 の 設 | 温 泉 病 院 | 効 能 | | | レ ジ ャ 一 | | | | |
|--------------------|------------|------------|---------|-----------------|---------|-------------------------|-----------------------|------------------|-------------|---------------------------------|----------------------------|-----------------------|----|
| | | | | | | 運動 リュ ー マ チ | 皮 フ ・ 口 腔 | 呼 吸 器 系 | 力 ジ ノ | 文 化 催 行 し 事 物 | テ ニ シ コ ト G | ゴ ル フ 場 T | |
| AIX-LES-BAINS | 250 | 1/1~12/31 | 99 | 5000床 | | ● | ● | | ● | ● | TG | ● | PN |
| AIX-MARLIOZ | 250 | 1/1~12/31 | 99 | 5000床 | | | ● | ● | ● | ● | TG | ● | PN |

す。この温泉の特徴は、温泉の源泉が、鉱泉と並んで、硫酸水もあつたことである。古田時代の温泉出湯の記録によると、この温泉は、高の深谷に位置する。

この温泉は、もうじき開拓され、宿泊客に多くの温泉を提供する。また、オーベルの温泉は、その子孫の温泉である。



国立温泉治療施設(正面玄関)

国立の温泉には、世界でも例をみないようなユニークなものや古いものも含めて、20以上の技術があります。マッサージ・シャワーは、全身マッサージと組み合わせて鉱泉水を使用して、マッサージ効果のあるシャワーをひとつかふたつ動かしておこなわれます。ベルトレと呼ばれる技術は鉱泉蒸気を全身または、とくに牛などの身体の一部にあてる方法を言います。

その他の技術についてみると、プールを使ったものが重要なもののひとつです。プールのような浴槽につかることから、鉱泉マッサージなどを使って、手術をした場合とそうでない場合など、いずれのケースについても腰部関節症や単なる腰痛のような同じ症状に苦しむ患者を3,4人グループにしたり、または個別に整復治療をおこないます。

患者の平均年齢は現在63才ですが、絶えず高齢化を続けており、このような患者側の変化にあわせてゆくため、ますます新しい方法が開発されております。実際に、国立湯治場の観客の5%以上は80才代となっております。このような場合の健康の問題というのは、とくに運動機能に関連しており、いくつかのケースにおいては、運動神経か自律神経機能損傷によりその能力を失なっている場合があり、その改善治療をおこないます。

このようなトラブルは、健康診断によって早期発見が可能であり、運動機能の低下を直すための早急でグローバルな湯治滞在の目的ともなり、このようにして、病理学の一貫性を予測することもできるようになります。たとえば、10日から2週間の滞在は、将来の退職者の生活条件に影響を及ぼします。前述の湯治技術を屋内、外での運動とくみ合わせたり、ヨガを取り入れたり、散歩やアルペンスキー、ゴルフ、ボートなど人間の運動機能を使う、積極的な余暇の利用をくみ合わせたりすることで、良い影響をもたらすことができます。

国立の湯治施設は、ローマ時代の湯治場の上に立てられており、全体の面積は55,000m²となっております。

エクス・レ・バン第2の湯治施設はマルリオズ(Marlloz Institut)のものですが、ここはフランス唯一の総合湯治場とするために、まったくつくり直されました。現在、120室の3つ星ホテルと洗練されたインテリアのガストロノミー、レストランなどが、空気調整のなされた廊下でつながっております。17ヘクタールのすばらしい公園の中に位置するこの湯治場は、市の中心地に近くありながら、湯治客にとって好都合な自然環境の恩恵に浴しております。

マルリオズ・アデライド鉱泉源・ポンジョンそしてエクスキュプラの水の物理的特徴、化学的特性は、硫酸カルシウムの低温水で、マグネシウムやマンガン、カリウム、鉄分、ヨード、鉛、

アルミニウム、ストロンチウムなどの微量元素をも豊かにふくんでいることです。

実際、これらの水の化学的および熱的安定性や、硫黄に似通った物質の存在、そして湯治の際の耐容性は、とくに有効です。主要成分は、根本的には、硫化物のかたまりとチオ硫酸塩、そして発生状態のゲル状硫黄元素、さらに珪土となっています。マルリオズの硫化水素の利用は、呼吸器官系の各症状、粘膜の皮膚病の治療にとくに推せんできるのは、かなり治療効果の高い、活性物質をふくむ生きた水だからです。

私どものおこなっている耳鼻いん腔あるいは口腔医学の治療は、深くほりさげた治療で、ねん膜そのものに直接働きかけるのです。実際に使われている技術は、飲料水治療、鼻こう洗净、鼻を鉱水に浸したり、鉱水の噴霧にさらしたり、うがい、集団吸入、単なるエアロゾルや音速エアロゾル、鼓膜チューブへの吸入、プロエーツと呼ばれる方法による咽頭のシャワーなどです。口腔医学に関しては、これらの技術にさらに患部を鉱水に浸したり、口腔への噴霧、湿布、その噴霧をのみこんだり、歯ぐきにシャワーをかけたり、糸状のシャワーをかけたりという方法が加えられます。

(関支面五)鉱試験部泉風立園

私たちの生活状況を考えてみると、私たちはますますリラックスし、緊張をほぐし、休養し、良い空気を吸うことが必要だと感じます。健康であることは、現代の男性にとっても、女性にとっても絶対必要条件です。良い健康状態でいること、生き生きとした状態でいる方法を知ることは、疲労やいら立ちなどが原因の病理学的トラブルや、心理学的そして知的トラブルに苦しむ20世紀の人間にとっての、ひとつの必然性なのです。これが、私どもが湯治施設に関連したマルリオズの研究所を創設した理由となっております。ここでは、禁煙、アンチストレスの治療を提案し、精神的にリラックスするための治療や、粘膜炎の治療を、医師と運動療法の専門家の監督のもとにおこなっています。

禁煙治療は、モチベーションのある人々に対し、個人単位に6日間でタバコ中毒から解放されるようにおこなっています。この脱タバコ療法は、運動治療法と鉱泉治療法の併用という、リラックス法を集中的に用い、呼吸器官系と耳鼻咽喉関連領域の湯治治療をくみ合わせています。マルリオズの鉱泉水はタバコに対する嫌悪感をひきおこしてくれるからです。タバコをとりあげられることでおこる様々な反応についても同様に、医学治療の研究が成されております。社会心理学の分野のグループ・ダイナミックスも、リラックス体操を使った呼吸器官系治療法のグループ治療の際におこなわれております。

湖や山々、森などによる鎮静作用のある気候治療学は、脱タバコの成功に寄与する補充的な факторです。また一方では、ゴルフ、テニスなどの多くのスポーツも滞在に句読点をつけ、脱タバコをたやすくしてくれます。温泉治療と類似療法、逆症療法、針療法、マゾセラピーなどの利用に基づいた医学治療のおかげで、効果はすぐにあらわれてきます。呼吸器系気管全体のそうじ、タバコなしですませられるという満足感、ニコチンと一酸化炭素のすみやかな除去、より深い睡眠などが得られます。

疲労やストレスなどは、極めて速い老化現象のあらわれやボディラインの老化を加速してしまいますし、しばしば抵抗しがたい、いんとん生活への必要性を痛感させてしまいます。マルリオズ温泉治療施設は、元気や若さをとりもどすための静かな場所です。シャワー、沸騰するお湯への入浴、海草利用などの海洋気象療法のための設備も整っており、エレクトロニクス治療、電圧療法などの先端技術やていねいな治療のためのプログラムなども、筋肉のしかんや肉体疲労、肥満などの治療に役立っております。こうしたテクノロジーはすべて、健康のための研究所を運営するスタッフが、予めおこなわれた診断をみて、個人個人のプログラムを作成するのに役立てられています。マルリオズに記録さ

れた治療は、肉体的及び知的バランスを変化させる行動や姿勢をケアするという枠の中で考えられているのです。

使われる方法は、リラックスさせる技術に基づいて、それぞれの場合に適したものを用います。身体の器官に、その柔軟性と、“快適な状態でいるため”に必要なエネルギーをとりもどさせるための方法を用いるのです。

運動療法の専門家は、食品衛生について厳格な食餌療法を施したりしないで、習慣を変えてゆくための忠告を与えます。マルリオズ温泉施設のレストラン“アデライド”は治療効果を高めるために、適切な、個人の状況にあわせたダイエットメニューを提供しています。

用いられている技術はすべて、粘膜炎の除去を目的とし、体重をめざましく減少させることを目的としています。

研究所にはまた、24の治療室、沸騰入浴場、指圧、温水プール、空気浴室、噴出シャワー、体操室、筋肉運動室、サウナ、トルコ式浴場、リラックス・エリア、湯治治療設備などもそなわっています。

さらに、毎日、テニス、水泳、馬術、ゴルフ、サイクリングなどあらゆるし好に合わせた気分転換のための補充プログラムが用意されています。エクス・レ・バンの温泉施設は、他に類をみない、健康的ツーリズムであり、永遠に活動を続ける社会の必然性と、そしてさまざまな病気に対応するための一流の治療学なのです。

過去において獲得されたものを否定することなく、決然と未来を見つめる湯治温泉施設なのであり、それ故にそこでの生活はおだやかで、健康が自然のリズムで呼吸をしているところなのです。このレポートが、訪れて滞在してみたいと思っていただけのような説得力のあるものであることを願ってやみません。用意されているもてなしが暖かいものであることをご理解いただきたいと存じます。エクス人は皆様にいらしていただけましたら、心から光栄に存じます。ありがとうございました。

(訳 堀井美代子)

編集部注: エクス・レ・バンには明ばん泉、硫黄泉43~45度、マルリオーズには冷強硫黄泉がある。 les Bainsはフランス語の温泉場を意味する。 Vichy-les-Bains, Bains-les-Bainsなどといって

いる。

（本）日06時8：ベイビーステーション

山火の山宿

（本）日06時8：ベイビーステーション

（本）日06時8：ベイビーステーション